

# 新型コロナウイルスに関するお知らせ

## 緊急事態宣言発令中

現在、千葉県を含む19都道府県に「緊急事態宣言」が、発令されています。新規感染者数は、減少傾向にあるものの、中等症・重症患者数は高止まりにより病床は逼迫しており、予断を許さない状況が続いています。

国は、9月15日現在、新型コロナワクチンを2回接種した方が、人口の52.1%に達したという集計結果を発表しました。しかしながら、2回接種した方の感染も報告されており、接種を終えた方も、引き続き感染症対策が必要です。

市民の皆さまにおかれましては、マスクの着用、消毒や換気、混雑を避けた行動など、今まで以上の感染症対策の徹底をお願いします。

## 千葉県に要望書を提出しました

令和3年9月3日、千葉県に「新型コロナウイルス感染者への対応に関する要望書」を、生活圏を同じくする長生郡7市町村連名で提出しました。



感染拡大に伴う医療機関の病床逼迫により、感染者が宿泊療養施設への入所や、自宅療養を余儀なくされていることを鑑み、「宿泊療養施設の拡充と臨時医療施設の増設」、「酸素ステーション施設の確保」、「感染者や濃厚接触者についての速やかな情報共有」を要望しました。

## 中学3年生・高校3年生へのワクチン接種を実施します

市では、受験などを控えた中学3年生と高校3年生に対し、新型コロナウイルスワクチンを優先的に接種できるよう取り組んでいます。中学3年生を対象とする集団接種（9月26日㊤、10月17日㊤実施）は既に受付を開始していますが、高校3年生に対しても、10月3日㊤と24日㊤に集団接種を実施し、9月24日㊤から受付を開始する予定です。

なお、申し込みが定員に満たない場合は、他の年代の方にも予約枠を開放します。詳しくは、市公式ウェブサイトをご確認ください。



## 千葉県と連携して

### 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者等を支援します

茂原市は千葉県と「新型コロナウイルス感染症の自宅療養者等に係る連携事業に関する覚書」を締結します。

この覚書の締結により、市は県と連携し、長生保健所（長生健康福祉センター）から要請があった場合に、自宅で不安を抱えながら療養している市民の皆さまを支援することができるようになります。

具体的な支援内容は、今後、長生保健所と協議します。

## ワクチン接種に伴う小中学生の出欠席の対応について

ワクチン接種をするため、もしくは接種を受けたことによる副反応で学校を休まなければならない場合は、通常の欠席とは違い、忌引等と同様に「出席しなければならない日数」に含まないこととなっています。

ワクチン接種に伴い休む場合は、学校までお申し出ください。

## 市長メッセージ

本市におきましては、新型コロナウイルス感染者の状況は改善傾向にありますが、より感染力の強い変異株が広まっており、いまだ危惧の状況が続いています。長期間に及ぶ緊急事態宣言の中、市民の皆さんの中には不安やストレスを感じている方も少なくないと思いますが、医療従事者をはじめとする関係者の方々が、一人でも多くの命を救うため奮闘されています。こうしたことを私たち一人一人が改めて認識し、感染状況が落ち着くまで、感染症対策を徹底して行い、「うつさない」「うつらない」行動をしていきましょう。

新型コロナウイルス感染者への対応は、千葉県が行っているため、市町村への情報は開示されていません。いろいろな方から長生地域でコロナ患者の対応をしている病院を聞かれますが、今のところ、非開示となっているため分かりません。自宅療養者等には、千葉県と覚書を結び、県が対応できない場合に市で対応していくことになりました。

新型コロナウイルスの市内の接種状況につきまして、9月15日現在で、1回目接種終了者が約67%、2回目接種終了者が約52%と、県平均は上回る状況で推移しています。現在、ワクチンは対象である全年齢において医療機関で接種できますが、受験などを控える中学3年生や高校3年生を優先とした集団接種も実施します。また、妊婦の方も安心して出産が迎えられるよう、かかりつけ産科医と相談の上、医療機関で接種できます。そして、このまま接種が順調に推移しますと、国が目標としている80%の接種は、10月末から11月初めには終わる予定です。

事業者の皆さまには、飲食店等の営業時間短縮等、県からの要請に最大限ご協力いただくとともに、引き続き時差出勤やテレワークの推進をお願いします。皆さまのご理解とご協力をお願いします。